

粟田小だより

第10号 2014,12,25発行
横須賀市立粟田小学校
校長 福田 倫弘

12月 

今年を振り返ってまた来年に

年内も残り少なくなってきました。この一年はどんな年だったでしょうか。学校も今日で授業が終わり、明日から冬休みに入ります。

学校では、学校目標「心の豊かな子の育成～ともに学びともに生きる～」を目指して取り組んできました。みんなで、あいさつをし、話をよく聴いたり、協力したりして活動してきました。PTAや地域のご協力もあり多くの子ども達の笑顔を見ることができました。感謝いたします。来年も児童の良い所を伸ばし、すくすくと成長していくことを願っています。よろしくお祈りします。



私たちの道徳を持ち帰ります

本校では、児童に考えさせ、行動に生かせるよう道徳教育を行っています。この冬休み、今年度から全員に配布された文部科学省出版の「私たちの道徳」を持ち帰ります。この冊子は趣旨として「児童が道徳的価値について考え、実際に行動することをねらいとして、学校、家庭・地域において活用される」ことを期待しています。児童の発達段階において友情、家族愛、先人偉人の名言や生き方、いじめ問題、伝統と文化、情報モラルについて書かれています。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に読んでいただき、話題にさせていただければと思います。冬休みが終わったらまた、学校に持たせてください。



家庭での手伝いや学習を

家族の一員として、小さいときからいろいろな事を経験させると「生きる力」がつかます。掃除や洗濯、生き物の世話、食事の準備や片付けなどご家庭で考えて取り組ませてみてください。また、年末年始はとかく生活のリズムがくずれがちですが、できるだけ早寝、早起き、家族との食事を大事にしてくださいと1月8日からのスタートがスムーズです。テレビ、ゲーム、インターネット、携帯については時間制限も必要と考えます。その分読書する子どもを育てたいものです。南図書館も休みの日を除いて開館しており、本の貸し出しも行っています。



家庭学習の習慣を小さいときからつけると学力も伸びてきます。4月配布の「家庭学習のすすめ」を参考に自から進んで学習する子、読書する子を育てたいものです。

寒くなってきました登校時の注意を

毎朝、地域の見守り隊や交通安全の会の方々が出てください登校時の大きな事故は起きていませんが、寒くなりポケットに手を入れ走ってくる児童や歩道を横切って渡る児童がいます。

最近、児童を自家用車で学校近くまで送ってくることを見かけますが、特別な事情を除いて、道路の安全や、児童の足を鍛える観点から、車の送り迎えにご協力をお願いします。



サッカーゴールがきれいに、校舎の内外を修理



安心・安全な学校を目指して、敷地内の修理を急ピッチで行っています。先日、用務員さんを中心にサッカーゴールの修理と塗装を行いました。台風で破損した校門の柵や校庭の崖の石落下防止用の柵も完成しました。今後、体育館の雨どいや防球ネット補修、廊下の滑り止めの点検修理なども行なわれる予定です。

物を大事に名前を書いて

コミコミスクールの際1階にも展示しましたが、今までジャンパーや上着、ハンカチや手袋、体操服など身につける物を忘れて取りに来ない子が多く、袋いっぱいにたまってしまいました。持ち物には、名前を書いて大事に使う習慣をつけさせたいものです。

